

CVC資本戦略研究会のご案内

2019年10月～

DANベンチャーキャピタル株式会社

CVC資本戦略研究会の目的

- ・非上場企業のエクイティファイナンスの種類に応じた資本構成とガバナンスの在り方の研究
- ・投資判断における事業性評価とリスク評価の実務に関する研究
- ・企業価値(株価)算定と資本政策の研究
- ・EXIT戦略に関する研究



- 中小企業における会社法を利用した機関設計等によるガバナンスの仕組み。種類株式の活用と組織再編。投資契約による任意のガバナンスの構築とその運用。
- マイノリティ出資におけるデューディリジェンス実務と投資意思決定。
- 企業価値評価(株価算定)の実務。EXIT戦略・事業承継戦略に応じた多様な資本政策。

CVC資本戦略研究会(いちもく勉強会)の開催要項

- 開催日程: 2018年10月以降、毎月第1木曜日16:00~18:00
- 開催場所: 帝国ホテルタワー15階セミナールーム



- 定期勉強会: (毎月第一木曜日開催。以下のテーマによる実務研究。詳細次頁)
 - 事業性評価とリスク評価の実務
 - 企業価値(株価)算定の理論と実際
 - 資本政策と種類株式の実務
 - 会社法の機関設計と投資契約によるガバナンス実務
 - モニタリングとハンズオンの実務
 - EXIT戦略の実務
- CVC事例発表会(不定期開催、参加は研究会参加者の特典)
- 参加資格: 上場会社、金融機関等(1社につき3名まで参加可)
中小企業(資本調達を考える中小企業)
専門家(次頁参照)

CVC資本戦略研究会(いちもく勉強会)の参加区分と参加費

参加区分		参加費	
		都度参加	通し券※
法人	上場会社・金融機関等※1	【1回当り】 30,000円	【6回分】 180,000円 ↓ 150,000円
	中小企業・ベンチャー企業	【1回当り】 10,000円	【6回分】 60,000円 ↓ 50,000円
専門家(個人)※2		【1回当り】 10,000円	【6回分】 60,000円 ↓ 50,000円

※1 勉強会には3名まで参加できます。上場会社の連結子会社及び資本金5億円以上の大会社が含まれます。 (消費税別)

※2 専門家とは、公認会計士、税理士、弁護士、弁理士、司法書士、中小企業診断士、登録ベンチャーキャピタリストその他、当社が認定する専門家を指します。

CVC資本戦略研究会(いちもく勉強会) カリキュラム

開催日時※	テーマ	勉強会の内容
2019年10月3日(木) 16:00～18:00	①事業性評価とリスク 評価の実務	マイノリティ出資におけるデューディリジェンスの実務 マーケットと競合優位性の評価、事業計画の仮説と数値化の合理性と 事業計画実現のためのハードル(リスク)の評価
2019年11月7日(木) 16:00～18:00	②企業価値(株価)算定 の理論と実際	株価算定の方法と算定実務 CVCにおける適正な株価水準についての考え方
2019年12月5日(木) 16:00～18:00	③資本政策と種類株式 の実務	創業者とCVCのシェアバランス、EXIT戦略に資する資本政策 種類株式(議決権調整、優先分配、取得請求権、取得条項等)を活用す る資本政策
2020年1月9日(木) 16:00～18:00	④会社法の機関設計と 投資契約によるガバ ナンス実務	中小企業に適した会社法上の機関設計の実務 マイノリティ出資における投資契約の実務とその運用
2020年2月6日(木) 16:00～18:00	⑤モニタリングとハンズ オンの実務	継続モニタリングの方法と実務 出資者の経営資源を活用するハンズオン(企業価値向上のためのサ ポート)実務
2020年3月5日(木) 16:00～18:00	⑥EXIT戦略の実務	子会社化(M&A)によるEXITの提案とその実務 IPOによるEXIT 事業承継としてのEXIT戦略

※ 以降、原則として第1木曜日に上記テーマで繰り返し開催いたします。

運営会社：DANベンチャーキャピタル株式会社の概要

- 金融商品取引業者（第一種少額電子募集取扱業）
関東財務局長（金商）第3000号
- 本社所在地：東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー15階
- 設立日：2015年5月15日
- 事業内容
 - 株式投資型クラウドファンディング・プラットフォームの運営
 - ベンチャーキャピタルファンド、プライベートエクイティファンドの運営
 - ベンチャー投資に関するアドバイザリー業務
- 資本金：11,850万円
- 代表者：出縄 良人（公認会計士）
- 役員・従業員 9名
- 登録ベンチャーキャピタリスト 28名
- プロフェッショナル・パートナー（公認会計士又は税理士） 18名
- 法務顧問：西村あさひ法律事務所 弁護士 有吉 尚哉



代表取締役 出縄 良人

（代表者の略歴）

1983年に慶應義塾大学経済学部を卒業後、太田昭和監査法人（現：新日本有限責任監査法人に入社）。公認会計士として主に株式上場コンサルティング業務に従事。1993年に（株）ディー・ブレイン設立し、中小企業向けコンサルティング事業を開始後、1997年には株式公開専門証券会社 ディー・ブレイン証券株式会社を創業。日本証券業協会のグリーンシート市場の株式公開主幹事で9割を超えるシェア。2010年までに141社に対して112億円のエクイティファイナンスを支援。グリーンシートからは19社が上場する他、自ら上場引受主幹事業務にも進出し14社の主幹事を務める。札幌証券取引所アンビシャス及び福岡証券取引所Q-Boardの主幹事シェアは6割。2010年にディー・ブレイン証券の代表取締役を退任。（株）出縄&カンパニーを設立。2015年にDANベンチャーキャピタルを設立。同社は2017年7月に第一種少額電子募集取扱業者として登録。株式投資型クラウドファンディングのプラットフォームGoAngelを運営し、2018年3月までに5社が合わせて93百万円の株式募集による資金調達に成功。CVCサポートによるオープンイノベーション型投資とともに新たなエクイティファイナンスのインフラ作りに再挑戦している。

2017年（平成29年）8月15日（火曜日） ©日本経済新聞社 2017 （日刊）

日本経済新聞

8月15日

火曜日

発行所 日本経済新聞社 東京本社 電話03-3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区千代田1-3-7
大阪本社 電話06-7639-7111
名古屋支社 電話052-243-3311
西部支社 電話092-473-3300
札幌支社 電話011-281-3211

株式型クラウドファンディング DANベンチャー参入

DANベンチャーキャピタルに参入する。不特定多数から小口資金をネット経由で集める。7月末に関東財務局長に第一種少額電子募集取扱業者の登録を完了。手数料は発行価額の10%。

（当初は8%で、株式の発行企業ではなく、投資家が負担する仕組みと予定。出先が成長し、上場時に売却すれば投資家は株式の値上がり益を得られる一方、破産すれば株式の価値がゼロになるリスクを抱える。）

株式型クラウドファンディングは証券市場「グリーンシート」の生みの親として知られる出縄良人が15年に設立した。グリーンシートが廃止になるため、新たなスクーマーの受け皿として株式型のクラウドファンディングを金融インフラとしたいと考えた。

同社は未公開株のための証券市場「グリーンシート」の生みの親として知られる出縄良人が15年に設立した。グリーンシートが廃止になるため、新たなスクーマーの受け皿として株式型のクラウドファンディングを金融インフラとしたいと考えた。

DANベンチャーキャピタルの特徴

● 株式型クラウドファンディングのプラットフォーム運営

世界で急成長するクラウドファンディング。購入型・ファンド型など様々なタイプがありますが、このうちDANベンチャーキャピタルは、金融商品取引法に定める「第一種少額電子募集取扱業者」の登録を完了。株式型クラウドファンディングのプラットフォーム、GoAngel(ご縁ジェル)の運営を2017年9月に開始しました。代表者の出縄が前職のディー・ブレイン証券時代に培った「拡大縁故募集」のノウハウをベースに、中小企業の身近な応援団たるファンの株主を増やす少額公募増資で、中小企業の資本力を高めるサポートを行って参ります。

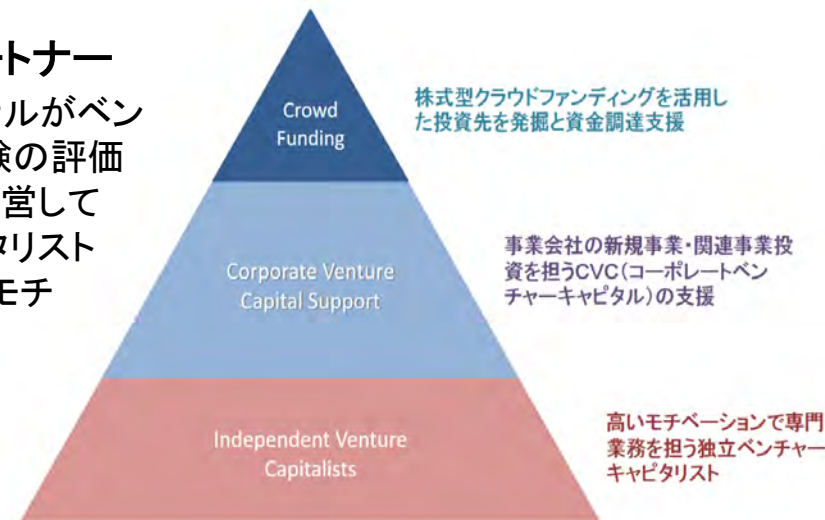
● 中小企業と大企業の橋渡しをオープンイノベーションで実現するCVCサポート

DANベンチャーキャピタルでは、主に上場企業を対象に、関連事業投資や新規事業戦略を担うCVC(コーポレート・ベンチャー・キャピタル)ファンドの運営またはCVC投資におけるアドバイザー業務を提供しています。CVCはオープンイノベーションを目的に、大企業が自社の事業とのシナジーが認められる企業を中心に投資をするのが特徴です。中小企業の株式の10%~30%程度に出資するとともに、大企業もつ販路や人材、ノウハウを活用して、販売支援や技術支援等を積極的に行い、成長を支援します。

● 独立ベンチャーキャピタリストとプロフェッショナルパートナー

CVCサポートにおける専門業務を支えているプロフェッショナルがベンチャーキャピタリストです。当社では、一定の知識・技術・経験の評価に基づき、独立ベンチャーキャピタリストを登録する制度を運営しています。現在、登録キャピタリストは28名。ベンチャーキャピタリスト養成講座の運営と相まって、優れた品質の専門業務を高いモチベーションで提供される体制を整えています。

また、GoAngelで資金調達を行う企業に対しては、当社と契約するプロフェッショナルパートナー(PP)が事業計画や財務情報に関する指導します。現在、18名の契約PPがサポートを開始しています。





<http://www.danvc.com>

DANベンチャーキャピタル株式会社
金融商品取引業者(第一種少額電子募集取扱業)
関東財務局長 金商第3000号

〒100-0011

東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー15階

TEL 03-3507-5728 FAX 03-3507-5601

E-mail: seminar@danvc.co.jp